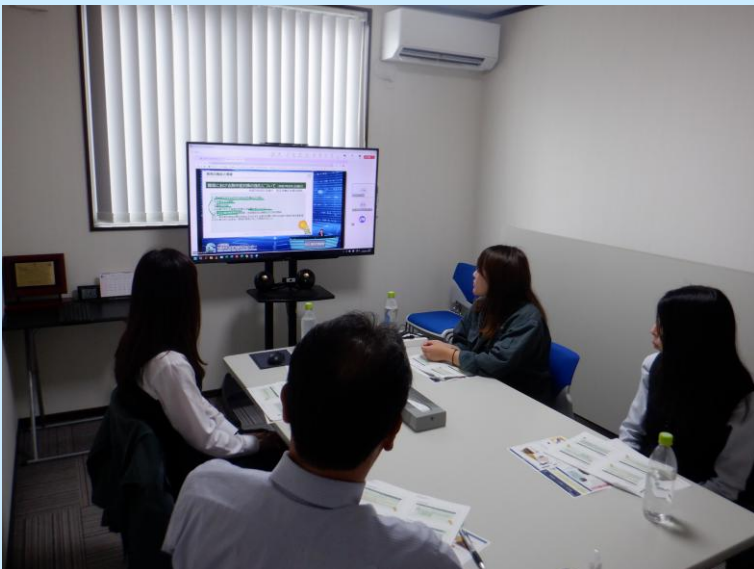




今回は、現場作業に従事する従業員を対象に、熱中症対策・害獣対策について社内講習会を実施いたしました。熱中症やクマとの遭遇による負傷事故が各地で相次いでいるため、万が一の事故発生に備え、熱中症予防管理者講習会とクマ撃退スプレー使用訓練を行いましたので、その様子をお伝えいたします。



熱中症予防管理者講習会受講の様子



熱中症の重篤化を防止するため、労働安全衛生規則が改正され、2025年6月1日から職場における熱中症対策が義務化となりました。弊社では、（一社）CECC建設不動産総合研修センターのWEB講習を受講し、熱中症の症状、予防方法、緊急時の応急処置や熱中症の事例について学びました。



屋外での作業時はどのようなことに気をつければよいのですか？

こまめな水分、塩分補給、適度な休憩、身体の冷却のほか、衣類の工夫や**WBGT値（暑さ指数）を測定して環境を常に確認**するようにしましょう。WBGT値に応じて作業の中断や休憩時間の延長を行い、こまめに声掛けを行いましょう。



弊社の熱中症対策

黒球式熱中症指数計



熱中対策バンド



熱中症処置応急セットDX



弊社は上記のグッズを常備し、熱中症対策を行っています。

クマ撃退スプレー使用訓練の様子

クマに遭遇した際の対応能力向上のためクマ撃退スプレー使用訓練を実施いたしました。クマのイラストの的を配置し、実際の状況を想定してクマとの距離感を掴みながら、訓練用スプレーで使い方を学びました。



訓練用スプレー

使用方法：ピンを抜いて黄色い噴射ボタンを押す
噴射距離：約6m～10m（無風状態の室内の場合）
噴射時間：5秒前後（無風状態の室内の場合）
使用期限：なし



本番用スプレー

使用方法：セーフティクリップを外し、噴射レバーを押す
噴射距離：9m以上（無風状態の室内の場合）
噴射時間：7.2秒間（無風状態の室内の場合）
使用期限：製造から4年

使い方を確認



ベルトに装備

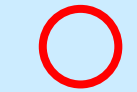


ベルトから着脱



目・鼻・口を狙う！

スプレー噴射



4～6秒

リュックに装備



リュックから着脱



腕はまっすぐ前に伸ばす

スプレー噴射



5～10秒

クマ撃退スプレーをベルトに装備している場合とリュックに装備している場合の噴射までにかかった時間を比較した結果、ベルトから着脱するほうが早いことが分かりました。そのため、作業時はベルトを使用してスプレーを携行してもらうよう周知いたしました。



今回の社内講習会を通じて、現場での熱中症対策やクマに遭遇した場合の対処法を学ぶことができ、万が一の事故に備えた行動を把握することができました。作業時においては、普段から熱中症を予防する対策や、クマに遭遇しない為にクマ鈴を携行して作業を行う等の予防対策を徹底して行い、未然に事故を防ぐ行動を行ってまいります。